施工上のご注意　必ずお守りください

ご利用の方や他者への危険・損害を防止するための重要な内容ですのでお守りください。

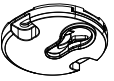
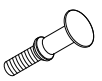
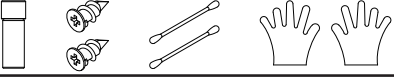
●注意事項を無視した使用方法によって生じる〈危険・損害の程度〉を次の表示で区分し説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡や重大な事故が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「ケガや物的損害が想定される」内容です。

●お守りいただく〈内容の種類〉を次の絵表示で説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

⊘	このような絵表示は「禁止」の内容です。
!	このような絵表示は必ず行う「強制」の内容です。

⚠警告

●強度が十分にある天井に取り付けてください。
●製品に付属のねじ以外はご使用にならないでください。
（コンクリート天井除く）
●落下すると危険ですのでベビーベッドなどの近くには設置しないでください。
●洗濯物などを吊り下げると引火の恐れがありますのでストーブなどの近くには設置しないでください。
●湿気により腐食する恐れがありますので浴室内には設置しないでください。

●本製品は天井面のみ取り付ける事ができます。
製品の落下による事故やケガなどを防ぐために天井の建築構造や取付ねじの有効性等を理解されている方による取り付けが必要です。
それ以外の方は専門の業者に取り付けを依頼してください。

●本製品は室内専用です。屋外ではご使用できません。
●水平天井専用です。傾斜天井には取り付けできません。

⚠注意

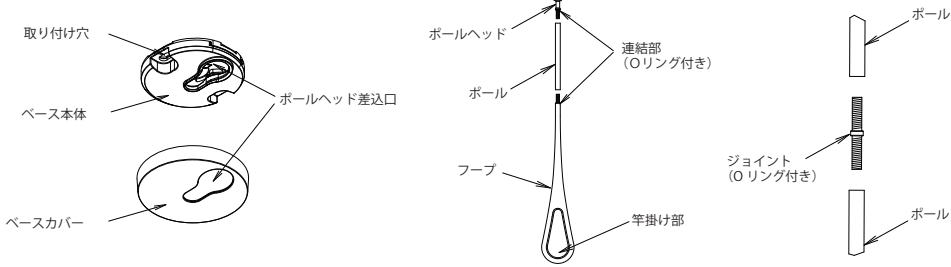
●故障の原因になりますので、製品の改造、分解はしないでください。
●人の通る所や非常口・避難経路などには取り付けないでください。
●ジョイントを使用してポールを延長する場合はジョイントの使用を１個までにしてください。
ポールが長くなりすぎてポールが曲がるなど破損の原因になります。

●取付完了後、製品の固定・ガタツキ・ねじのゆるみがないか必ずご確認ください。
●高い所での作業ですので、安定した台を使用し足場には十分にご注意ください。
●弊社のランドリーポール「KS-NRP003」をご使用の場合は、「AirHoop」からランドリーポールの先端が200mm以上残す様にベースの取り付けを行なってください。
ランドリーポールが落下しケガや破損の原因になります。

梱包内容（取付け前に各パーツが入っていることをご確認ください。）

ベース本体：1個	ベースカバー：1個		ポールヘッド（Oリング付）：1個
ポール S（110L）：1本	ポール M（260L）：1本	ポール L（410L）：1本	ジョイント（ジョイント用Oリング付）：1本
フープ（Oリング付）：1本	ベース取付ねじ 4×35：2本		ロングピン（天井確認用）：1本
石膏ボード取付用アンカーセット（「完璧ネジロック　専用液」：1個、アンカー：2本、綿棒：2本、手袋：1組）		取扱説明書 1枚	施工説明書 1枚

各部の名称

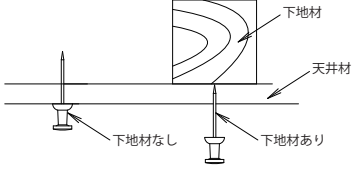
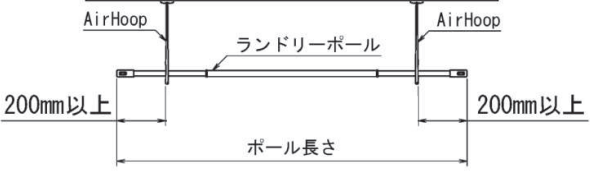
取り付け穴
ベース本体
ボールヘッド差込口
ベースカバー
ポールヘッド
ポール
連結部（Oリング付き）
フープ
竿掛け部
ポール
ジョイント（Oリング付き）
ポール

ベース取り付け方法

ベースは付属のねじで様々な天井構造に取り付けできます。
天井の構造を確認し天井構造に合った固定方法で取り付けてください。

⚠警告	天井面のみ取り付ける事ができます。天井の建築構造や取付ねじの有効性等を理解されている方による取り付けが必要です。それ以外の方は専門の業者に取り付けを依頼してください。
⚠注意	ねじの締め込みはドライバーを使用し手回しで行なってください。 電動ドライバーを使用される場合はねじの締め終わり手前で止め、手回しで締め具合を確かめながら絞め込んでください。 電動ドライバーでねじをカラ回りさせますとねじの効き目がなくなってしまい、製品の落下など重大な事故の原因となりますので十分ご注意ください。

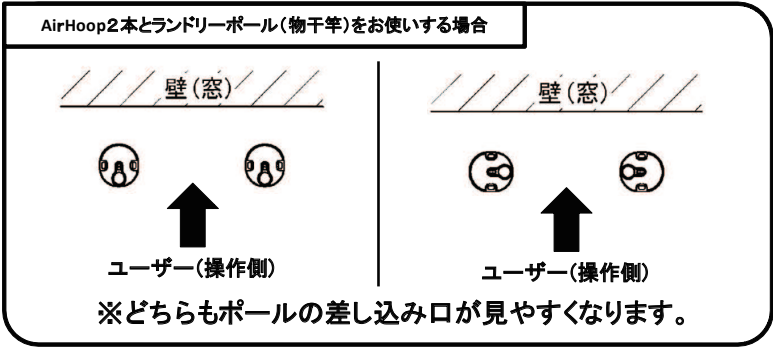
天井材と下地を確認する

①付属のロングピンで天井材を刺して、天井材が石膏ボードであることを確認します。
（天井材にロングピンの先端が刺されば石膏ボードです。）
②ロングピンを数箇所に刺し、右の図の様に下地のある場所とない場所を確認します。

必ずロングピン等で下地材の位置を確認してください。
芯のあるところはピンが途中でとまります。
ないところは手応えなく刺さります。

ベース取り付け方法は裏面の１～４からお選びください。

ベースを取り付ける前に

AirHoopのベースはどの向きでも取り付けできますが、ポールの着脱の際にポールの差し込み口が見やすくなり、より使いやすくなります。
ベースの取り付けには下記の様に取り付けることをお勧めいたします。

AirHoop２本とランドリーポール（物干竿）をお使いする場合

※どちらもポールの差し込み口が見やすくなります。

物干竿使用のご注意

■AirHoopに当社ランドリーポールをお使いのお客様
AirHoopに当社ランドリーポールをお使いのお客様はランドリーポールの落下防止のため、AirHoopの端からランドリーポールのキャップ先端までを片側で200mm以上残すことをお勧めします。
※ランドリーポール以外の物干竿をご使用の場合は、お使いになる物干竿の取扱説明書をご確認の上、お使いください。

ランドリーポール品番	ポール長さ（mm）
KS-NRP003-17P	1,000～1,700
KS-NRP003-30P	1,700～3,000
KS-NRP003-40P	2,200～4,000

※AirHoopの取り付け長さは施工現場に応じて調整して取り付けてください。

AirHoop　AirHoop　ランドリーポール　200mm以上　200mm以上　ポール長さ

nasta 施工説明書
AirHoop（エアフープ）　KS-NRP020-DSA

この度は「nasta AirHoop」をお買い上げ頂きありがとうございました。
取付前にこの施工説明書をよくお読み頂き、安全にご注意のうえ正しく取り付けを行ってください。
ご使用前には取扱説明書を必ずご覧ください。
お読みになった後は大切に保管してください。
（取り付ける方と使用される方が違う場合は、必ず取扱説明書を使用される方にお渡しください。）

［ご注意］製品の仕様は予告なく変更することがあります。

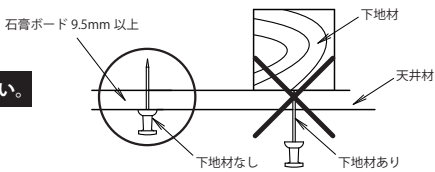
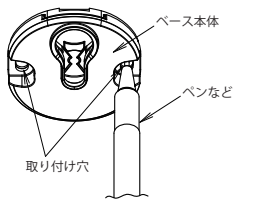
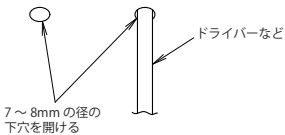
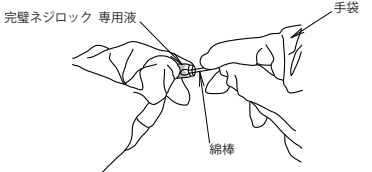
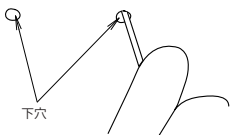
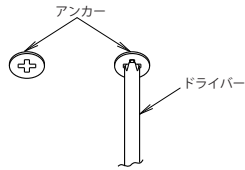
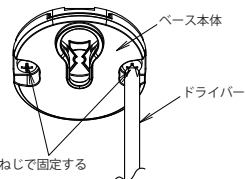
お問合せ先　製品の品質には万全を期しておりますが、万一部品等に不備がございましたら下記までお問合せください。
0120-952-846　フリーダイヤル受付時間 9:00～18:00〈土・日・祝日・年末年始・GW・夏期休暇を除く〉
株式会社キョーワナスタ　http://www.nasta-project.jp

施工説明書

NRP020-DSA-006-01-2013.6

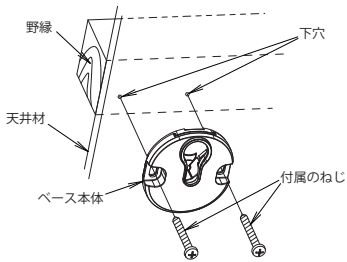
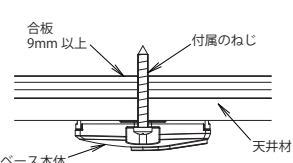
1. 下地のない石膏ボードに固定する場合（天井材にロングピンが刺されば石膏ボードです。）

1 必ず下地のない場所を確認します。
（石膏ボード 9.5mm 以上）

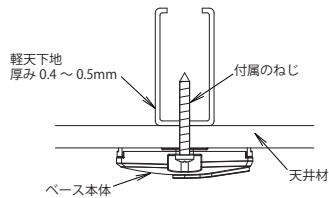
詳しい天井材と下地の確認方法は表面をご覧ください。

2 ベースの向きを確認し、ベース本体を天井に当てペンなどで 2 箇所あるねじの位置に印を付けます。
（ねじの取り付け間隔は 42mm です。）

3 印を付けたねじの位置にドライバーなどで 7 〜 8mmの径の下穴を開けます。

4 付属の手袋を着用して「完璧ネジロック 専用液」を綿棒にたっぷりと含ませます。

5 **3**で開けた**下穴**と**石膏ボードの裏面**に「完璧ネジロック 専用液」が届くように 3 〜 4回繰り返して塗ります。
（天井面や手を汚さないようにご注意ください。）

6 「完璧ネジロック 専用液」を塗り終わったら、すぐに付属のアンカーをプラスドライバーを使用し手回しでしっかり絞め込みます。
（「完璧ネジロック 専用液」が固まる約10 分以内でアンカーを取り付けてください。）

7 ベース本体の向きを確認して、**6**で取り付けたアンカーに付属のねじ 2 本でベース本体をしっかり固定します。
（ゆるみがないか確認してください。）
※「完璧ネジロック専用液」は十分な強度が出るまでに約 90 分かかります。
取付後 90 分経過してからご使用ください。

2. 木下地に固定する場合

石膏ボードの上に木製の下地がある場合は付属のねじで直接取り付けできます。

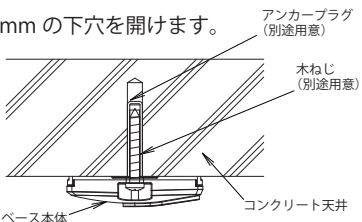
①下地の位置、方向、幅などを確認します。
②ベースの向きを確認し、ベース本体を天井に当てペンなどで 2 箇所あるねじの位置に印を付けます。（ねじの取り付け間隔は 42mm です。）
③印を付けたねじの位置に直径 2mm のドリルで下穴を開けます。
④ベース本体の向きを確認して、付属のねじ 2 本でベース本体をしっかり固定します。（ゆるみがないか確認してください。）

●野縁に固定する場合

●9mm 以上の合板に固定する場合

3. 軽天下地に固定する場合

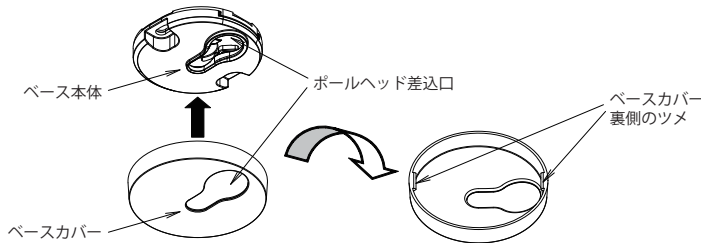
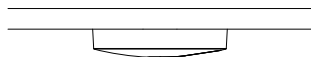
石膏ボードの上に軽天下地がある場合は付属のねじで直接取り付けできます。

①下地の位置、方向、幅などを確認します。
②ベースの向きを確認し、ベース本体を天井に当てペンなどで 2 箇所あるねじの位置に印を付けます。（ねじの取付間隔は 42mm です。）
③印を付けたねじの位置に直径 2mm のドリルで下穴を開けます。
※下穴が大きいとねじが十分効きませんのでご注意ください。
④ベース本体の向きを確認して、付属のねじ 2 本でベース本体をしっかり固定します。（ゆるみがないか確認してください。）
※ねじが斜めにならないように垂直に取り付けてください。

4. コンクリート天井に固定する場合

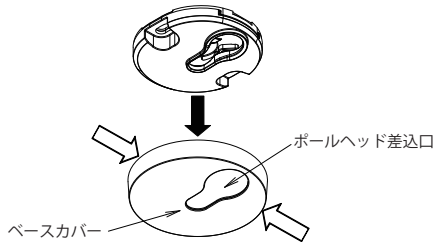
コンクリート天井には付属のねじは使用できませんので別途ご用意ください。
※コンクリートに穴を開ける際は周囲に対する騒音にご注意ください。

①ベースの向きを確認し、ベース本体を天井に当てペンなどで 2 箇所あるねじの位置に印を付けます。（ねじの取付間隔は 42mm です。）
②コンクリートに穴を開けられるドリルで径 6.4mm、深さ 40mm の下穴を開けます。
③下穴にアンカープラグ #10×32（別途用意）を打ち込みます。
④ベース本体の向きを確認して、木ねじ丸頭 ϕ4.5×32（別途用意）2 本でベース本体をしっかり固定します。（ゆるみがないか確認してください。）

ベースカバーをベース本体に取り付ける

ベースカバーの取り付け方法

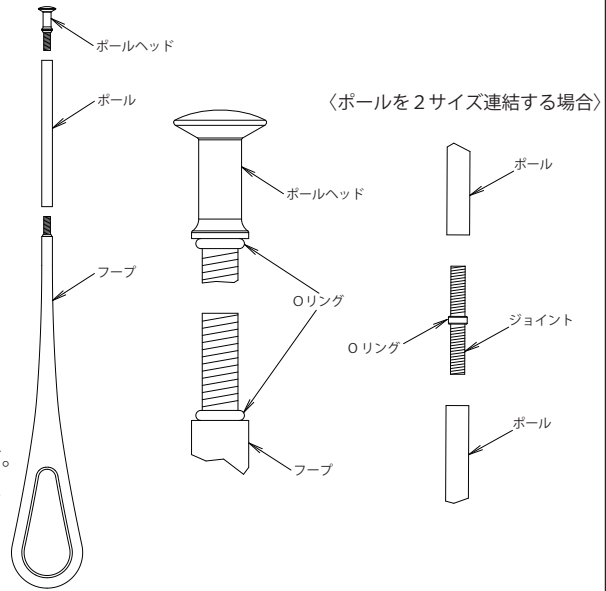
ベース本体とベースカバーのポールヘッド差込口の形を合わせながら押し込んで取り付けます。
ベースカバー裏側のツメがベース本体にかかり固定されます。
※天井面とベースカバーの間にスキマがないことを確認してください。

取り付け状態

取り付けＯＫ　　取り付けＮＧ

ベースカバーの取り外し方法

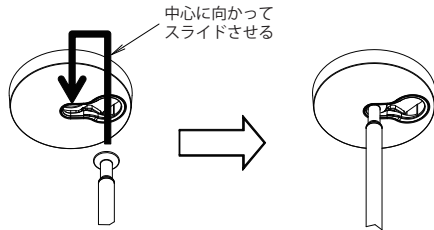
ベースカバーはポールヘッド差込口の両側をつまみながら取り外します。

ポールの連結・長さ調整方法

①ポールの接続部分のねじ（ポールヘッド、フープ、ジョイント）を緩め取り外します。
②3 種類の長さ（S、M、L）のポールをお選びください。また、L サイズでは長さが不足する場合はジョイントを使って 2 サイズのポールを連結してお使いいただけます。
③ポールにポールヘッドとフープを止まるまでねじ込んでください。
※ジョイントのご使用は 1 個までとしてください。

取付：時計回り
取外：反時計回り

ポールヘッド、フープとジョイントのねじ部に O リングを取り付けてあります。ねじから O リングを取り外さないようにご注意ください。
※O リングがないとポールヘッド、フープやジョイントが緩み落下する場合があります。

ポールの着脱方法

ポールを取り付ける場合

ベースのポールヘッド差込口にポールヘッドを押しあて、ベース中心に向かってスライドさせて取り付けます。

ポールを取り外す場合

ポールヘッドをベースに当たるように押し上げ、ベースの外側に向かってスライドさせポールヘッドを引き抜きます。